2023年度 成績評価・卒業および進級基準について

1. 学科・技術試験について

授業科目の成績評価は、学年末において各学期(前・後期)に行う試験、実習の成果及び履修状況等を総合的に勘案し行う。記載は70点以上を合格とし評価としては下記のとおりとする。 (技術試験の評価については、準備から総合的に検討し評価します。) ただし出席時間が授業数の3分の2に達しない者は、その科目の評価を受けることはできない。

① 90点以上100点 『秀』 評価 ・・・ シデスコ『 A 』 『優』 ② 80点以上90点未満 $\mathbb{I} \to \mathbb{I}$ 評価 『良』 ③ 70点以上80点未満 評価 $\mathbb{F} \subset \mathbb{J}$ IJ [可] ④ 60点以上70点未満 評価 $\mathbb{L} D$ IJ ⑤ 60点未満 『不可』 IJ 『E』

とする。

※ ただし日本エステテック協会認定試験が70点未満は不合格のため、70点未満の学生は 再試験を行うこととする。(この際の再試験料は徴収しない)

2. 履修授業時間について

各科目で定める年間履修時間(必須時間)を各学期において履修する事。 欠席・遅刻等により授業不参加時間数は補習または課題提出等により全て修了する事。 補習料は学則細則に基づき1時間(60分)につき2,600円とする。 補習は30分単位で実施。前期60時間、後期40時間までは無償の補習とする。 出席時間が授業数の3分の2に達しない者は、その科目の評価を受けることはできない。

3. 総合評価

① 総合成績評価は総合平均が 85点以上 『A』
② 80~84点 『B』
③ 75~79点 『C』
④ 74点以下 『D』 とする。

※ 進級・卒業試験において学科試験が不合格になった学生については、学科再試験願いと 共に3.000円の再試験料を支払わなければならない。

- ※ 卒業試験において技術試験が不合格になった学生については、実技再試験願いと共に **5,000** 円の再試験料を支払わなければならない。
- ※ 再試験にて各科目担当教員より合格点を取得した学生の評価は『 可 』とする。

4. 卒業・進級について

- (1) 卒業に必要な時間数および評価は次のとおりとする。
 - ① 各科目で定める年間履修時間(必須時間)を各学期において履修している事。 ただし、前期で定める履修時間に到達していない者も学校長の許可により後期において 年間履修時間を履修できる場合はこの限りでない。
 - ② 総合評価が各学期および各学年において全て「可」以上の評価を得ている事。
 - ③ 規定の科目を全て修了し1年課程の学生は卒業作成提出(2年進級学生も同じ)した者。上記の①・②・③ のすべてを満たした場合、本校の卒業資格を得た者とする。
- (2) 2年上級課程『トータルエステティック学科』への進級についは次のとおりとする。
 - ① 1年課程の全ての科目について修了した者。
 - ② 1年課程においての定められた進級懇談において、上級課程への進級を強く希望し 学校長からの報告および許可を得ている者。
- (3) 2年上級課程『トータルエステティック学科』の卒業についは次のとおりとする。
 - ① 2年課程の各科目で定める年間履修時間(必須時間)を各学期において履修している事。 ただし、前期で定める履修時間に到達していない者も学校長の許可により後期において 年間履修時間を履修できる場合はこの限りでない。
 - ② 総合評価が各学期および各課程において全て「可」以上の評価を得ている事。
 - ③ 2年課程の学生は、研究レポート(または症例研究レポート)を提出した者。上記の①・②・③ のすべてを満たした場合、本校の卒業資格を得た者とする。